

JICA 研修員が丹波篠山市立古市小学校を訪問

インドネシア研修員が小学校における防災教育の事例と EARTH 隊員の活動を学ぶ

JICA 関西では、1月10日から2月16日までの日程で、研修「防災とまちづくり（防災教育）A」を実施しており、インドネシアで防災に関わるエンジニアや研究員など12名が日本の防災対策技術等を学んでいます。インドネシアは2004年のスマトラ島沖地震（M9.0）や2018年と2021年のスラウェシ島地震（それぞれM7.5とM6.2）など大きな地震を経験している国であり、日本の防災対策を学ぶことに熱心な国の一つです。

本研修の一環で、丹波篠山市立古市小学校での防災教育授業を見学し、日本の小学校で防災がどのように子どもたちに伝えられているのかを学びます。また「震災・学校支援チーム（EARTH）」の隊員の活動や災害時の学校の役割や対応の仕方についてもご紹介頂く予定です。

古市小学校は、日頃から児童の安全意識を高める実践を多数行っているだけでなく、教職員の中に EARTH 隊員が在籍し、学校全体として防災対策や、防災教育に力を入れている学校の一つです。

訪問プログラムの最後には同校の児童との交流も予定しており、研修員がインドネシアの暮らしや文化を紹介します。

以下の日程で取材可能ですので、研修員へのインタビューや取材を是非ご検討ください。

日程：2月7日（水） 9:30～11:20 防災教育事例見学・EARTH 隊員の活動紹介
11:20～12:10 児童との交流

場所：丹波篠山市立古市小学校（〒669-2122 兵庫県丹波篠山市波賀野新田 74 番地）

※当日の授業・学校紹介などは日本語で行い、インドネシア語通訳が同行します。

- ご取材いただける場合は以下まで事前にご連絡ください。 -

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 関西 研修業務課 西岡 碧（にしおか みどり）
TEL 078-261-0386（JICA 関西） 080-7106-7518（直通）
E-mail：Nishioka.Midori@jica.go.jp